




收受年月日	議長	事務局長	書記
30.11.21			
第106号			

平成 30 年 11 月 21 日

埴町議会議長 大縄武夫 様

総務常任委員会委員長 鈴木 安次



所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第 77 条の規定により報告する。

記

1 調査事件 ふるさと納税に対する埴町の取組みについて

2 調査の経過

本委員会は、埴町のふるさと納税に対する取組み状況について、担当課長等から聞き取り調査を行った。

調査日 平成 30 年 10 月 30 日（火） 10：00～11：25
出席委員 鈴木安次、小峰由久、小林達信、吉田克則、高縁 光、
青砥與藏、大縄武夫
説明員 総務課長、財政係長、主査
職務出席者 議会事務局長、書記
場 所 委員会室

3 調査の結果

(1) 結果

説明員から「ふるさと納税」による「ふるさと応援基金」の平成 29 年度末残高は 72,911,059 円であり、基金の用途として過去に子育て支援事業、図書購入事業などの実績がある。また、謝礼品についての品目及び仕組みについて説明を受けた。

今後の充当事業としては旧矢塚分校屋根塗装事業、血管年齢測定器・体組成計等購入事業、健康講演会開催事業、こども園備品事業などが予定されている。謝礼品の人気は平成 29 年度の実績で完熟イチゴ A セット、豚のみそ漬、はちみつの順である。

しかしながら、平成 29 年度寄付金総額 13,430,000 円に対して P R 経費も含めて 7,395,883 円であり、費用対効果を言うつもりはないが今後の取組みには何らかの対策を考えるべきである。

また、インターネットを利用したの寄付金ホームページには似たような品が多く、本当に埴町産かと疑われる謝礼品も掲載してあるので見直す必要がある。

寄付者に対して礼状のみで、その後の対応がなされていない現状にあり、例えば寄付者は埴町に興味を持っているのであるから、埴町の四季折々の風景や祭りを動画にして送るなど、様々な方法で埴町の交流人口増加に結び付けていく努力も必要と思われる。

今後は、謝礼品カタログも A 4 版のカタログばかりでなく、はがきサイズ程度カタログを作り、毎年池袋サンシャインシティで行われているダリア祭り、都市交流事業等で手軽に配布できるカタログの作成も考えるべきではないか。

何よりも大切なのはトップセールスであると思われる。

(2) 委員報告書

別紙のとおり

收受年月日	議長	事務局長	書記
20.11.22	議員派遣		
第 号	委員派遣		

様式 1

調査研修等報告書

平成 30 年 11 月 22 日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 高 緑 光



派遣目的 (調査等 名称)	埴町議会総務常任委員会 ふるさと納税関係 (総務課)		
派遣の 日時	平成30年10月30日(火) 午前10時より	派遣先 (場所)	委員会室
内容	① ふるさと納税各年の受入れ実績 平成27年12月1日以降 平成30年10月24日(水) までの説明 ② 年度別の人気謝礼品 平成27年度～30年度の説明を受け ① 完熟いちごA ② 完熟いちごB ③ まな板 ④ はちみつ ⑤ 豚の味増漬 ⑥ 焙煎菊苣粉末 ⑦ 竹組工(さる) ⑧ 高原トマト		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	○ 謝礼品事業の仕組み JTB。楽天 2つの事業者のシステムを使い 運営していることを知ることが出来た。努力し ていると思われた。 ○ 今後謝礼品として相応い種類が出来ることを 望みたい。		

期 日 30年10月30日

場 所 議委員会室

議 題 ふるさと納税

説明者 総務課

收受年月日	議 長	事務局長	書 記
30.11.19			
第 号			

1、ふるさと納税とは

どのような制度？

都道府県、市町村への寄付を行うことで寄付金の一部が所得税や住民税から控除される。

故郷の自治体が提供した医療・教育・福祉などの恩恵を受けて育ち、就労し納税するのは都市、地方の自治体には税金は入りません。都市に集中する税金を生まれ故郷に納税する、寄付分配です。

ふるさと納税は、返礼品の高額化し、故郷にお返しするという意味合いが薄らぎ、返礼品目当の事業になります。これは1000億円とも言ふふるさと納税を扱う広告代理店の努力でもありますか、広告代理店の手数料200億円の魅力でもあります。

高額化する返礼品で、実質的には、納税分が無いという結果になります。

納税して頂いた方には、礼状はもとより、季節の案内、季節の野菜などを送ると、行政が丁寧に対応して頂き、親戚付き合いが的々。

企画に力入れは良いと考えます。

「代理店・広告代に係る費用対効果はありません。」

最後の言葉は「地場産品が動いただけでも良い」

21



收受年月日	議長	事務局長	書記
30.11.19	議員派遣	委員派遣	調査
第 号			研修等報告書




様式 1

平成 30 年 11 月 12 日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 鈴木安次

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	平成 30 年 10 月 30 日	派遣先 (場所)	委員会室
内容	1、ふるさと納税に対する埴町の取り組み		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<p>1、ふるさと応援基金の平成 29 年度末残高は 72,911,059 円となり 使途別積立額内訳は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境整備 7,427,000 円 ・産業振興 19,384,000 円 ・子育て支援 16,499,800 円 ・健康増進 3,046,000 円 ・町長おまかせ 26,554,259 円 <p>合計で 72,911,059 円となる</p> <p>基金の使途は 過去の実績として子育て支援事業、図書購入事業などがある。 今後の充当事業としては旧矢塚分校屋根塗装事業、血管年齢測定器・体組成計等購入事業、健康講演会開催事業こども園備品事業などが予定されている。</p> <p>年度別人気謝礼品は平成 27 年度完熟イチゴ A セット、完熟イチゴ B セットまな板の順である。 平成 28 年度はまな板、はちみつ、豚のみそ漬の順であった。 平成 29 年度は完熟イチゴ A セット、豚のみそ漬、はちみつの順である。 しかしながら平成 29 年度で見ると寄付金総額 13,430,000 円に対して PR 経費も含めて 7,395,883 円で差し引き金額は 6,034,117 円になる。 費用対効果を言うつもりはないが今後の取り組みには何らかの対策を考</p>		

收受年月日	議長	事務局長	書記
30.11.21			
第 号			

調査・研修等報告書

氏名	吉田 克則	提出年月日	平成30年11月21日																														
調査等名称	総務常任委員会所管事務調査																																
調査等の日時	平成30年10月30日 10:00～	場所	委員会室																														
調査等の内容	ふるさと納税にたいする埴町の取組みについて																																
意見感想	<p>町総務課長及び担当係りからふるさと納税の取組みについて聞き取り調査をした。</p> <p>ふるさと納税の状況</p> <table border="0"> <tr> <td>平成27年度</td> <td>19,648,000円</td> <td>825件</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>9,452,000円</td> <td>348件</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>13,430,000円</td> <td>347件</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>3,627,000円</td> <td>130件</td> </tr> </table> <p>(平成30年度は10月24日現在)</p> <p>寄付金はふるさと応援基金として積立している。</p> <p>基金残高 72,911,059円 (平成29年度末残高)</p> <p>基金の用途</p> <p>子育て支援事業や健康講演会、こども園備品購入事業等</p> <p>ふるさと納税の取組みに係る寄付金と経費は次の通り</p> <table border="0"> <tr> <td>平成29年の実績</td> <td>ふるさと納税寄付金</td> <td>1343万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>返礼品運賃等経費</td> <td>518万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>広告料等</td> <td>208万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他経費</td> <td>13万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>経費合計</td> <td>739万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引</td> <td>604万円</td> </tr> </table> <p>ふるさとづくり納税寄付金お礼品のカタログやネット上でトップセールすることで埴町のPR効果が表れてくると思われる。また、寄付された方を大切にすることで交流人口の増加が見込まれるのではないかと感じた。</p>			平成27年度	19,648,000円	825件	平成28年度	9,452,000円	348件	平成29年度	13,430,000円	347件	平成30年度	3,627,000円	130件	平成29年の実績	ふるさと納税寄付金	1343万円		返礼品運賃等経費	518万円		広告料等	208万円		その他経費	13万円		経費合計	739万円		差引	604万円
平成27年度	19,648,000円	825件																															
平成28年度	9,452,000円	348件																															
平成29年度	13,430,000円	347件																															
平成30年度	3,627,000円	130件																															
平成29年の実績	ふるさと納税寄付金	1343万円																															
	返礼品運賃等経費	518万円																															
	広告料等	208万円																															
	その他経費	13万円																															
	経費合計	739万円																															
	差引	604万円																															

埴町議会













議員派遣
委員派遣

調査研修等報告書

平成30年10月30日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 小林達信

派遣目的 (調査等 名称)	税務研修委員会所管事務調査														
派遣の 日時	平成30年10月30日	派遣先 (場所)	委員室												
内容	ふりさと納税に対する場所の取組の 内容が良くわかった。														
派遣 結果 (意見 及び 感想)	<table border="1" data-bbox="726 1747 1321 1937"> <tr> <td>收受年月日</td> <td>議長</td> <td>事務局長</td> <td>書記</td> </tr> <tr> <td>30.10.30</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>第 号</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">議長 </p>			收受年月日	議長	事務局長	書記	30.10.30				第 号			
收受年月日	議長	事務局長	書記												
30.10.30															
第 号															

議員派遣
委員派遣




調査研修等報告書


平成30年10月31日

議会議長
委員会委員長 様

提出者 大縄武夫

派遣目的 (調査等 名称)	総務常任委員会所管事務調査		
派遣の 日時	平成30年10月30日	派遣先 (場所)	委員会室
内容	総務課 ふるさと納税関係		
派遣 結果 (意見 及び 感想)	塙町のふるさと納税に對して、 寄付受入水実績は平成27年 からある程度の成果はあった と思ふが、これからもっとイター ネットや宣伝など効果がある よう努力して欲しい。		

收受年月日	議 長	事務局長	書 記
30.10.31			
第 号			

(総) 委員長 
(経) 委員長 